

1 学校評議員、PTA 会長からいただいた御意見

(1) 一人一人に応じた指導の充実

- ・授業見学し、視覚支援や具体物を使った授業など丁寧に指導していると感じた。
- ・小学部で、よい実践や教材を共有することで働き方改革につながるのではないか。中学部では学部内にとどまらず、小・中・高の系統性も見えてくるとよりよい。
- ・高等部の進路指導では、定着率の高さが素晴らしいと感じた。うまくいっている事例をホームページで紹介してはどうか。

(2) 安心・安全な教育環境の整備と充実

- ・特別支援学校が地域の中で福祉避難所として障害者を受け入れる役割を担ってほしい。
- ・有事の際に学区が広く、福祉避難所となっても、学校まで来られるかが疑問である。そのようなとき、支部会のつながりが大切だと考える。

(3) 保護者等、地域との連携の充実

- ・大山ギャラリー(大山公民館の作品展示)について、ホームページなどでの情報発信が多かったが、保護者の来場が少ないと感じた。今後、保護者の来場へつながるとよい。
- ・那須特別支援学校の伸びゆく子どもたちの作品展は小規模に感じる。もっと多くの人に見てもらえるとよい。

2 今後の取組について

(1) 一人一人に応じた指導の充実

- ・ホームワーク週間を継続し、家庭と連携して生活力を高める指導の充実を図ります。
- ・寄宿舎指導の知見を生かす事業として教員と生活学習指導員、保護者の三者が協力・連携して児童生徒の指導にあたり、生活力の更なる定着を図ります。
- ・各学部の授業の充実のため、学習内容の小・中・高の系統性を図ります。

(2) 安心・安全な学校環境の整備と充実

- ・教育相談の充実及びスクールカウンセラーの導入を行い、児童生徒の個に応じた精神面のサポートをしていきます。
- ・感染症等保健衛生面への対策と、安全な学校内外の環境整備に取り組めます。
- ・実践的な防災教育を充実させ、有事に備えます。

(3) 保護者等、地域との連携の充実

- ・引き続きホームページで学校の取組や児童生徒の活動の様子を積極的に発信していきます。
- ・進路情報の充実に向けて、ホームページや進路のたよりでの発信を工夫していきます。
- ・学校の教育活動に協力し、本校への理解を深めてくれる地域人材を増やしていきます。